

みずほCustomer Desk Report 2017/11/30 号(As of 2017/11/29)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.62 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.63	1.1849	132.25	0.9841	1.3363	0.7606
SYD-NY High	112.15	1.1882	132.81	0.9870	1.3449	0.7608
SYD-NY Low	111.38	1.1817	132.00	0.9820	1.3341	0.7552
NY 5:00 PM	111.92	1.1847	132.66	0.9847	1.3409	0.7571
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			7.735/8.085	Δ 25RR	0.703	Yen Call Over
NY DOW	23,940.68	103.97	債券市場	日本2年債	-0.1670	▲0.1bp
NASDAQ	6,824.39	▲ 87.97		日本10年債	0.0300	▲1.0bp
S&P	2,626.07	▲ 0.97		米国2年債	1.7620	1.6bp
日経平均	22,597.20	110.96		米国5年債	2.1059	4.7bp
TOPIX	1,786.15	14.08		米国10年債	2.3882	6.0bp
シカゴ日経先物	22,655.00	20.00		独10年債	0.3850	4.6bp
ロンドンFT	7,393.56	▲67.09		英10年債	1.3380	8.5bp
DAX	13,061.87	2.34		豪10年債	2.4700	▲2.4bp
ハンセン指数	29,623.83	▲ 57.02	為替市況	USD/CNH	6.6120	0.0038
上海総合	3,337.86	4.20		ドルインデックス	93.27	▲0.00
USDJPY 3M Vol	8.10	0.07%	商品市況	CRB指数	190.905	▲0.31
USDJPY 6M Vol	8.70	0.04%		NY金	1,286.20	▲13.00
EURJPY 3M Vol	7.75	0.01%		WTI	57.30	▲0.69
EURJPY 6M Vol	8.74	0.01%		Dubai Spot	60.60	▲0.14

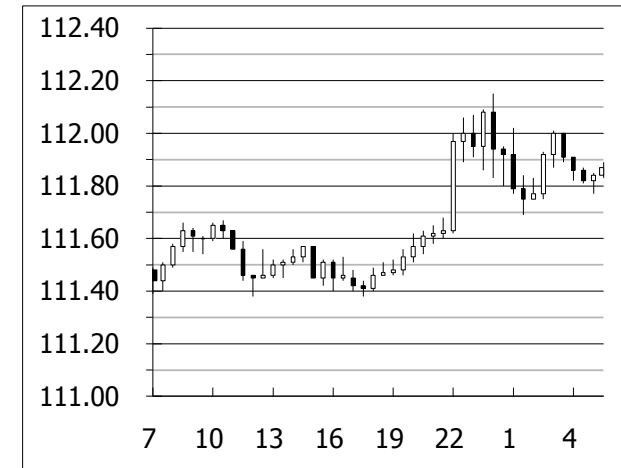
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
11月29日	22:30	独	CPI(前年比)・速報	11月	1.8%	1.7%
	22:30	米	GDP(前期比年率)・二次速報	3Q	3.3%	3.2%
	22:30	米	コアPCE(前期比)	3Q	1.4%	1.3%
11月30日	4:00	米	ページブック	-	-	-

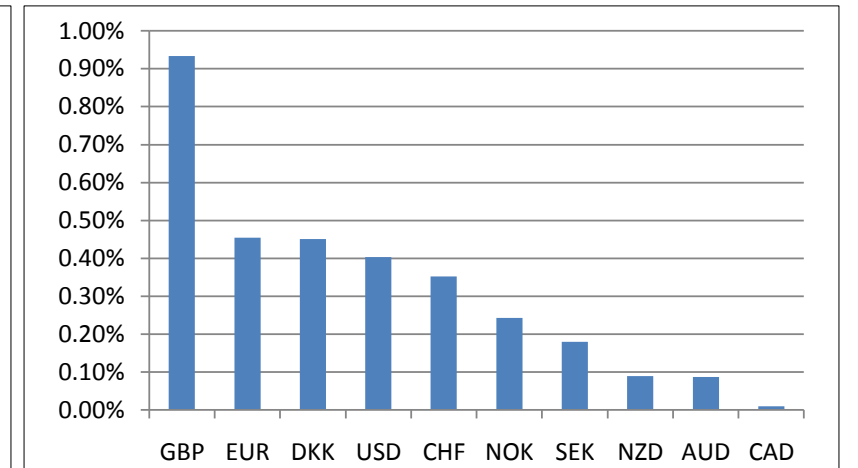
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
11月30日	19:00	欧	失業率	10月	8.9%	8.9%
	19:00	欧	CPI/コアCPI(前年比)・速報	11月	1.6%/1.0%	1.4%/0.9%
	22:30	米	個人所得/個人支出	10月	0.3%/0.3%	0.4%/1.0%
	22:30	米	コアPCE(前月比/前年比)	10月	0.2%/1.4%	0.1%/1.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	北朝鮮がミサイルを発射したと報じられたものの、パウエルFRB理事が公聴会で12月の利上げを示唆したことや米上院で税制改革法案が可決されたことが材料視され、オセアニア時間のドル円は111.40台から111.60台までじりじりと上昇。東京時間、111.63レベルでオープン。特段材料が無い中、高寄りした日経平均株価が軟調推移となるも寄り付き直後のレベルまで反発する動きを横目に日中高値111.67まで上昇。しかし北朝鮮が重大発表を行うとの報道に警戒感から111.38まで下落。その後、北朝鮮の国営メディアが「新型大陸間弾道ミサイル(ICBM)火星15の発射実験に成功した」と報道すると徐々に買い優勢の展開となり、111.50付近まで反発し、111.45レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、111.45レベルでオープン。米税制改革への期待感や、米金利の上昇につられ、堅調に推移。111.63レベルで海外に渡った。ロンドンドルは、1.3382レベルでオープン。英EU離脱を巡る英国の拠出金が500億ユーロで合意されるとの英紙報道を受け、交渉前進するとの期待感が浮上し、1.3431まで上昇。その後、英10月消費者向け融資が9.6%増となり、2016年4月以来の低い伸びを示すと、英出口観測が遠のいたことで反落し、1.3382レベルで海外に渡った。(ロンドンタイムズ 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	海外市場のドル円は111円台半ば近辺での小動きに終始し、111.63レベルでNY時間オープン。イエレンFRB議長の議会証言で「米経済は一段と強さを増した」「物価低迷は一時的要因を反映している」といった効派な見解が示されたことをきっかけに、短期的なレジスタンスとして意識されていた111.70レベル(11/27高値111.69)を上抜け、上昇が加速。米第3四半期GDP(2次速報)の良好な結果も相俟って、米金利上昇と共に112.06まで続伸。米株の堅調な動きや良好な米住宅指標もサポート材料となり、高値112.15をつけた。しかし、欧州議会のコメントとして「ブレグジットに関する交渉は思ったほど進展していない」とのヘッドラインが流れると、ポンド円の下落に連れ安となりドル円も111.70まで反落。午後はウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁(2018年投票権あり)の「インフレは来年に向けて加速する見込み」「2018年末までに4度の利上げが基本的な見通し」との発言や、ページブックでは「インフレ圧力は前回報告から強まった」という見解が明らかになるも、米上院本議会での税制改革案の採決を控え市場の反応は限定的となり、111.92レベルで海外に渡った。なお、税制改革案に反対していたスーザン・コリンズ上院委員が法案を支援する意向との報道が伝わった。一方、ユーロドルは1.1836レベルでNY時間オープン。朝方は米金利上昇と共にドル買いが強まり安値1.1817まで下落。しかし月末フローや上記ポンド下落に伴うユーロポンド上昇に連れたユーロ買いにサポートされ、1.1866まで上昇し、1.1847レベルでクロスした。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.60-112.40	1.1800-1.1900	132.00-133.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は堅調な値動きとなった。イエレンFRB議長の“米経済の勢いはさらに強まっており、緩やかな金利上昇が適切”との発言や、米7-9月期GDP改定値が上方修正されたことを受け、ドル買い優勢となり112.15円まで上昇し、111.92円でクローズしている。本日のドル/円は引き続き堅調な展開を予想する。インフレや来年の利上げに対するFRBメンバーのタカ派的な発言や、米経済指標の好調な結果がサポート要因となるだろう。米株高を受けて日経平均も堅調な値動きが予想され、上値を試す展開になると思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:大熊・田家